

乳がん罹患リスクに関連する遺伝子多型の探索を目的とした大規模国際共同研究

1. 研究の対象

2001 年から 2005 年にかけて、長野松代総合病院、長野赤十字病院、長野市民病院、北信総合病院において「乳がん予防を目的とした疫学調査」に参加された 401 人の乳がん患者さんと 401 人の健常者の方の保存血液サンプルおよびアンケート・臨床情報を対象とします。

2. 研究目的・方法

【目的】

全ゲノム関連解析などの手法を用いて、乳がん罹患リスクに関連する遺伝子多型を明らかにし、異なる民族集団間で比較検討することです。

【検討方法】

保存血液より抽出した DNA を用いて、ゲノム上の一塩基多型をマーカーとして、それらを乳がん患者さんと健常者の間で比較するという全ゲノム関連解析などの手法を用いて、乳がん罹患リスクに関連する遺伝子多型を明らかにします。本研究では、英国ケンブリッジ大学などの共同研究機関に DNA 試料を提供し、遺伝子多型の解析およびデータ解析を行う予定です。研究実施期間は、研究許可日から 2025 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：保存血液より抽出した DNA

情報：「乳がん予防を目的とした疫学調査」において収集した質問票情報（生年月日を含む）および臨床情報、遺伝子多型解析の結果など

4. 外部への試料・情報の提供・公表

本研究では、すべて匿名化されたサンプル・情報を解析に使います。個人情報と直結可能なリストなどの情報は、試料等が提供された長野県内 4 病院において共同研究者（担当医師）が施錠したキャビネットに保管するなどして、厳重に管理されています。今回は共同研究機関にサンプル・情報を提供する際に新たに匿名化を行います。

5. 研究組織

国立がん研究センター社会と健康研究センター 津金昌一郎、岩崎 基、山地太樹
ケンブリッジ大学遺伝疫学部 Douglas Easton、Manjeet Humphreys

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さん（対象者）もしくは患者さん（対象者）の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

この場合も患者さん（対象者ご本人）に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター社会と健康研究センター

TEL:03-3542-2511/FAX:03-3547-8578

部長 岩崎 基(研究代表者)

室長 山地 太樹(事務局担当)(内線)